

# たじまの駅めぐり

旅がもっと面白くなる！ 但馬の駅は見どころいっぱい！

旅の出発点である駅。ホームに着いたらすぐに目的地へ…と、駅自体は案内見逃されがちですが、実は知っているようで知らなかった面白いネタがあふれています。但馬の駅はそれぞれ個性的！今回はその一部を紹介します！



城崎温泉駅

足湯でひと休み

城崎温泉駅舎

大正15年に建設。玄関口の大きな庇(ひさし)と5本の柱が印象的。白壁と黒い柱のコントラストが美しい。

カエルの口からお湯がチョロチョロ。



駅前に佇む「さとの湯」には足湯が設置されている。

外湯名と柳のレリーフが埋め込まれている。

ホームにいたら下に注目しよう！

玄武洞への渡し船



玄武洞駅

天然記念物・日本地質事象百選「玄武洞」への渡し船が復活！円山川の景色を眺めながらゆったり渡ろう。  
\*要申込み、片道300円(問) (株)玄武洞観光 TEL.0796-23-3821

竹野駅の柱 八鹿駅の柱  
「鐵道神戸・明四十四」「明四十・鐵道新橋」



珍しい！明治時代の鋳物を使った柱脚の跨線橋。柱にはそれぞれ銘文が刻まれている。駅に降りたらまずは跨線橋に注目してみてください。

竹野駅

八鹿駅

跨線橋の柱に注目！明治時代の跨線橋



駅にコウノトリがたくさん？！

駅前のコウノトリ交番にはコウノトリの情報が！



豊岡駅では列車の発着時、チャイムの代わりにご当地ソングが流れる！発車時に「輝いて！このとり」、到着時に「約束の空へ」。電車が来たら耳をすまして聴いてみよう！

コウノトリ支援自動販売機



コウノトリをイメージした時計



豊岡駅

幸せを呼ぶ鐘



プラットフォームには幸せを呼ぶ鐘が！観光客に人気！



コウノトリの展示

みどりの窓口の横にある、手づくりのコウノトリ展示スペース。コウノトリの形をした模型や巨大絵馬、写真などが展示してあるよ！

わだやま観光案内所



観光ガイドの受付もやっているよ！(要予約)

竹田駅

日本調の木造建築竹田駅舎

明治39年建設。城下町の風情とうまく調和し、独特の雰囲気を出している。駅に隣接する観光案内所では竹田城跡の資料や、パンフレットを展示しているよ。



至 姫路

至 京都



春らんまん 絵地図やうらん

711-72112 地図の冊子「絵地図やうらん」

但馬・丹後の旅のおともに。

岩見印刷株式会社

お問い合わせ 絵地図やうらん編集部 0796-42-1200



まるで空中列車みたい！

NHKドラマ  
「ふたりっ子」  
ロケ地

### 余部鉄橋

鎧駅と余部の間にかかる高さ41メートルの、長さ309メートルの鉄橋。素晴らしい景色が眼下に広がり息を呑む美しさ！現在、架け替え工事が進められている。雄大な鉄橋が生まれ変わっていく姿目にも焼きつけておきたい。

### ドラマのロケ地になった鎧駅

海を見下ろす駅として全国でも稀少な鎧駅は、その最高のロケーションからドラマのロケ地や、JRのポスターなどに登場している。車窓に映しだされる絶景は爽快の一言！



余部鉄橋



### 浜坂駅

ちょっと珍しい！  
駅の入り口に暖簾。

まずは  
駅前で  
記念撮影！

### ほんわか足湯

昨年完成した駅前の足湯は屋形船をイメージして作られた総ヒノキづくり。ゆったり一休みしよう。

### さすがカニの町 駅前もカニだらけ！

### 香住駅

タクシーの  
上にもカニ！

カニの爪の  
オブジェ！

ポストの  
上にもカニ！

松葉ガニや香住ガニで有名な香住。ホームに降りた瞬間からたくさんのカニが出迎えてくれる。何匹いるか数えてみるのも楽しいかも！



電車を降りると  
大きなカニの  
爪がお出迎え。



### 鉄道ファン必見！ 鉄子の部屋

駅入り口の横にある「鉄子の部屋」では、昭和50年代に浜坂駅で実際に使われていた合図灯や蒸気機関車の銘板などを展示している。



公園や民家の壁など、  
生野の町のあちこちで  
見つけることができる。  
ひとかたまり約100kg

### 国の登録文化財 旧日下旅館



1階のレトロな  
食堂は現役！

駅前に建つ旅館建築。明治43年に建てられ、大正10年に木造の3階建てに増築された国登録文化財。

### カラミ石



銅などを製錬するときのできるカスを固めたもの。鉱山町を象徴する遺構といえる。

### 和田山駅



### レトロなレンガ造り 和田山機関庫

和田山駅のホームから見えるかつての機関庫。明治45年に建設された。平成3年頃まで、現役として活躍したが、現在は老朽化のため、中は立入禁止となっている。全国的にも珍しいレンガ造りの機関庫で、半円型の入口部には、白御影石が用いられている。

トラディショナルなキモノは  
“ハタチ”から。

# 振袖

furisode

キモノのこと、どんなコトでもサポートします  
あなたの“キモノスタイルパートナー”  
皆様に好評“受け継ぐ振袖のアレンジコーディネート相談”  
※購入だけじゃない！私(母)の持っている振袖を娘に着せたい！

KIMONO SALON KEITANI  
きものサロン けいたに

フリーダイヤル 0120-529-008  
〒668-0084 兵庫県豊岡市福田1887-1  
電話 0796 (24) 9239 番  
FAX 0796 (24) 0185 番  
mail : kimonosalon@nkansai.net

